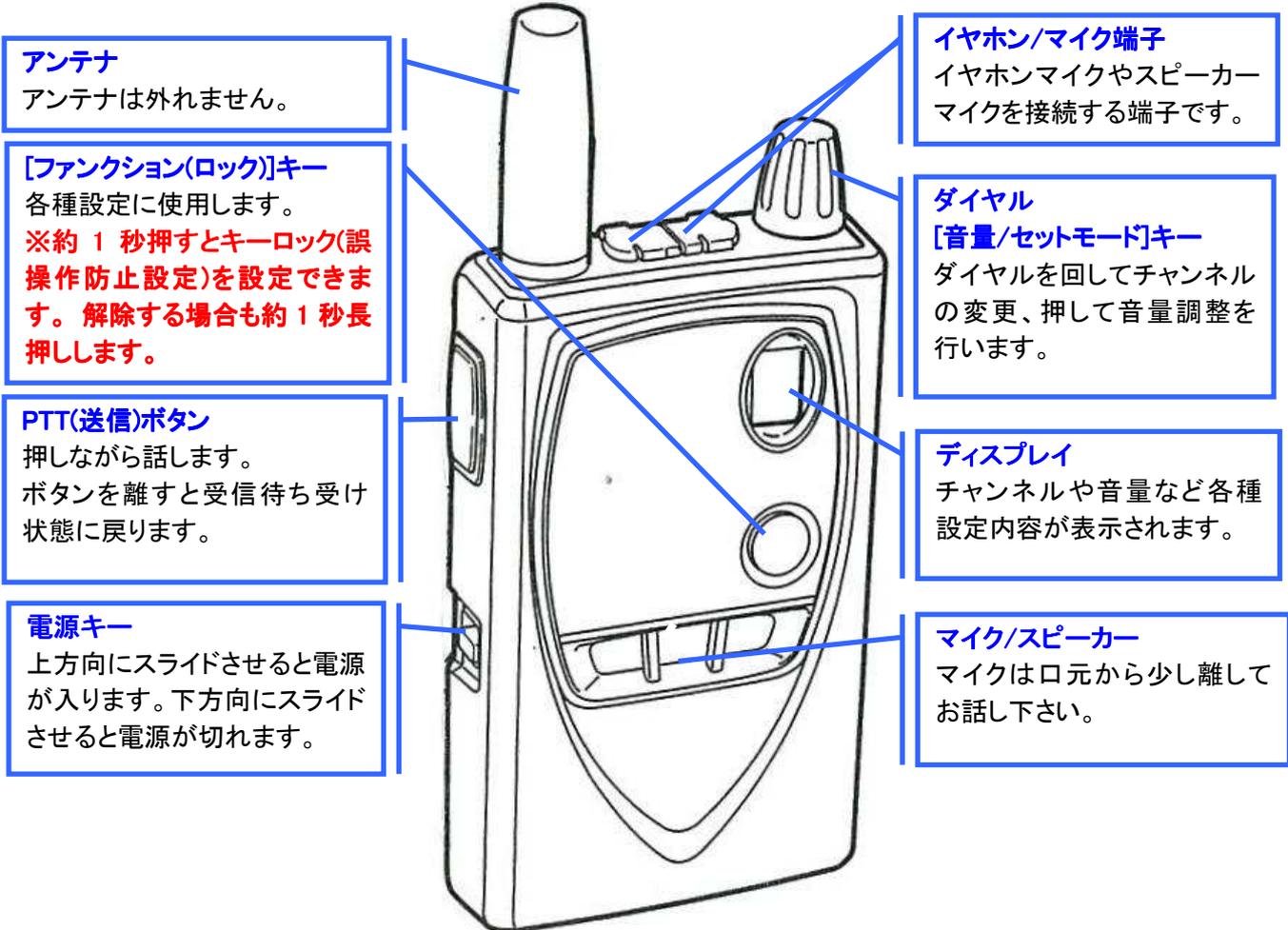
特定小電力トランシーバー

DJ-P921L/S

L:ロングアンテナ
S:ショートアンテナ

簡易マニュアル

交互通話用チャンネル設定

アンテナ
アンテナは外れません。

[ファンクション(ロック)]キー
各種設定に使用します。
※約 1 秒押すとキーロック(誤操作防止設定)を設定できます。 解除する場合も約 1 秒長押しします。

PTT(送信)ボタン
押しながら話します。
ボタンを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

電源キー
上方向にスライドさせると電源が入ります。下方向にスライドさせると電源が切れます。

イヤホン/マイク端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子です。

ダイヤル
[音量/セットモード]キー
ダイヤルを回してチャンネルの変更、押して音量調整を行います。

ディスプレイ
チャンネルや音量など各種設定内容が表示されます。

マイク/スピーカー
マイクは口元から少し離してお話し下さい。

チャンネルの設定

チャンネルを変更するには、ダイヤルを回します。ダイヤルを回した後、5秒間チャンネル番号を表示します。(電池使用時)
従来の特定小電力トランシーバーと周波数の互換性はありますが、本機特有のチャンネル番号表示となりますので以下の表を参考にお使いください。

トランシーバーモードなどの単信通話時　単信チャンネル：レジャー9CH+ビジネス11CH

	チャンネル番号 従来機でのチャンネル表示	チャンネル番号 本機でのチャンネル表示
レジャータイプ 9チャンネル	1 ∫ 9	1 ∫ 9
ビジネスタイプ 11チャンネル	1 ∫ 9 10 11	ポインタ+1 ∫ ポインタ+9 (ポインタ点灯) ポインタ+0 ポインタ+11

点灯
(例) ディスプレイの「ポインタ」と「1」が同時に点灯すると、ビジネス1チャンネルを意味します。

音量の調整

①ダイヤルを押します。
→「v」→「o」→「L」→「音量値」が表示されます。

②ダイヤルを回して音量値を調整します。
→表示中にダイヤルを回すと、音量が増減できます。音量値は30段階(0~29)で増減できます。
③希望の音量値を選択したら、PTTキーを押します。
→通常の受信待ち受け状態に戻ります。

音量表示

段階	0~9	10~19	20~29
表示	0~9	ポインタ+0 ∫ ポインタ+9 (ポインタ点灯)	ポインタ+0 ∫ ポインタ+9 (ポインタ点滅)

●表示例

音量値9

音量値19

音量値29

設定状態がわからなくなったときは・・・
リセット(初期化)をする。

② 電源キーを下方向にスライドして電源を切ります。
③ F キーを押しながら電源キーを上方向にスライドして電源を入れます。
④ ディスプレイ表示が「–」の時に F キーを離すと、工場出荷状態(初期化)します。